

2026 年度

名古屋大学医学部医学科

第2年次学士編入学試験問題

小論文

注意事項

- 1) 問題冊子は監督者の開始の合図があるまで開いてははならない。
- 2) 問題冊子はこの表紙、草稿用紙（2枚）を含めて全部で4枚からなる。
試験開始後に枚数を確認し、この表紙の下部の所定欄に受験番号を
記入すること。
- 3) 解答用紙は全部で3枚からなる。試験開始後に枚数を確認し、すべての解答用紙の上部の所定欄に受験番号と名前を記入すること。
- 4) 試験終了時には記入の有無にかかわらず、解答用紙を3枚とも提出
すること。
- 5) 試験終了時に問題冊子を回収するため、持ち帰ることはできない。

受験番号	
------	--

小論文問題

科学技術は様々な異分野が連携することによって大きな発展が見込まれます。医学においても理学、工学、農学、情報学、看護学、栄養学など多方面との異分野融合研究が行われ成果をあげています。一方で現実的には各領域の専門性の違いから研究の方向性に齟齬が生じ研究がうまく進まないこともあります。

異分野連携は自由な発想から始まります。あなたがこれまでに大学等で学んできたこと、または職業として行ってきたことを医学との異分野連携で活かすための方法（テーマ）を具体的に一つ挙げ、どのような形でそれを具体化させるための研究を行うか、そしてどのような障壁が考えられるかを記述してください。まだ医学に関して未習の段階ですので日常的に接する医療において「こんなことができたなら良いな、自分の専門性を活かしたらこんなこともできるかもしれない」というテーマで構いません。冒頭に背景としてあなたがこれまでに学んできたこと、または職業として行ってきたことを簡便に記してください。また、解答用紙3枚目にあなたの提案する研究の概要をまとめた図を一つ、作図してください。

【草稿用紙】

【草稿用紙】